



# としょかんだより

平成30年冬休み号 七区小学校

みなさんが楽しみにしていた冬休みがやってきました。2週間という短い期間ですが、クリスマスやお正月といった楽しい行事もたくさんありますね。また、家族や親戚が集まることもあるのではないのでしょうか。多くの人たちが集まって、すごろくやトランプやカルタなどをすると楽しいです。そういった遊びの1つで、日本の伝統的なお正月の遊びに「百人一首」があります。3学期には図書委員会でも百人一首を使ったイベントを予定しています。冬休みに少しでも百人一首にふれる機会があればいいなと思います。

## 百人一首ってなあに？

百人一首とは、100人の歌人の優れた和歌（5・7・5・7・7の5句31音からなる歌）を選んだものです。その中でも有名なものが小倉百人一首とよばれるものです。

七区小学校には各クラスに百人一首のカルタが置いてあります。ぜひ、手にとって遊んでみましょう。



## 百人一首カルタの遊び方

百人一首は、カルタとりをして遊ぶ方法以外にも次のような遊びがあります。

### ぼうずめくり

絵がかいてある「読み札」とよばれるカードを使います。絵札を裏向きにして積み上げ、順番に1枚ずつ取っていきます。男の人の札を取った場合はもらいます。お坊さんがかいてある札をとった場合は、今まで取った札を全て捨てます。女の人の札を取った場合は、捨てられた札をすべてもらうことができます。

### ちらしとり

文字の書いてある「取り札」を表向きのまま、ばらばらに置きます。読み手が和歌の上の句（上半分）を読みます。それを聞いて、その上の句に続く下の句（下半分）が書かれている取り札を取ります。カルタとりと似ていますが、読み手が読む札と取り手が取る札に書かれている言葉が違います。

ちらしとりをしようと思ったら、百人一首を覚えておくと、とても楽しく遊べますね！でも、「100首も覚えるなんて無理！」という人も、安心してください。七区小学校にある百人一首カルタは20首ずつ5色に分かれています。まずは20首を自指して覚えてみましょう。

## 図書館にも百人一首の本があるよ！

百人一首は昔から伝わる日本の文化です。図書館には、百人一首の本をはじめ俳句や和歌の本、狂言や落語の絵本、読みやすいように書かれた古典の本がたくさんあります。「古典の本コーナー」をつくっています。ぜひ、借りて読んでみましょう。  
※ 古典とは、ずっと昔に書かれた本のことです。



### おうちの方へ

年末年始は友達や親戚が集まる機会が多いかと思います。寒いこの時期、室内遊びとして何があるのでしょうか？日本には昔から大切にされてきた行事や文化があります。七区小学校では、その中の百人一首について子どもたちに知ってほしいと思っています。そして言葉の美しさやリズム感、歌に表される情景などを感じ、日本語の持つ豊かな表現を味わってほしいと考えています。この冬休みに、ご家庭でもぜひ、「百人一首」をお楽しみください。